

今回米穀自治管理法其ノ他諸法案ガ議會ニ提出セラル、ニ當リ全國米穀商組合聯合會其ノ他ハ之ヲ以テ忽チ彼等ヲ窮地ニ陥ル、モノナリトナシ世論ヲ刺戟シテ政府ニ對シ猛烈ナル反對運動ヲ試ミ議會、各政黨ニ向ツテ強力ナル運動ヲ開始シ更ニ進ンデ産業組合ノ事業ヲ不當ニ制限シ其ノ活動ヲ阻止セントス

本來農會及産業組合ハ農村經濟活動ヲ共同化シ其ノ經濟勢力ヲ確立シ又都市並農村ノ聯携ヲ圓滑ナラシメントスルモノナルヲ以テ政府ハ米穀統制ヲ強化シ生産者並消費者ノ利益ヲ擁護セントシテ特ニ米穀自治管理法案ニ於テ農會及産業組合ニ對シ重要ナル任務ヲ負ハシメタルハ當然ノコトニ屬ス然ルニ右法案ノ議會通過ヲ阻止セントスルガ如キハ實ニ時代錯誤ノ主張ト謂フベク、若シ斯クノ如キ主張ニシテ實現スル事アランカ農村ノ更生ニ大ナル支障ヲ來シ農村經濟ヲ一層窮迫セシムルニ至ルベク國家將來ノ爲ニ眞ニ憂慮ニ堪エズ、依ツテ吾人ハ右諸法案ガ速ニ兩院ヲ通過シ其ノ實現ヲ見ルニ至ランコトヲ要望スルト共ニ産業組合ノ當然爲スベキ事業ヲ制限セントスルガ如キ農民ノ正當ナル權益ヲ阻止セントスルモノニ向ツテハ徹底的ニ之ヲ排撃セントス。

右宣言ス

決 議 (案)

- 一、米穀、産繭、肥料、關係諸法案ノ速ニ原案無修正通過ノ貫徹ヲ期ス
- 二、産業組合事業ノ制限ニ關シテハ絕對ニ反對ス
- 三、此ノ際農業者ハ一層團結ヲ固クシ米穀自治統制ノ完璧ヲ期ス

昭和十年三月九日

福岡縣農業者大會

實行運動ノ方法

本大會ノ趣旨貫徹ヲ期スルタメ左記事項ヲ實行ス

- 一、各郡市ヨリ二名以上ノ委員ヲ選定シ即刻上京セシメ關係各方面ニ對シ猛運動ヲ開始スルコト
- 二、各郡市農會並農村産業組合ハ直チニ個人名又ハ團體名ヲ以テ夫々各關係方面ニ對シ成ルベク多數打電シ之ヲ鞭撻スルコト
- 三、本大會參會者一同ノ署名捺印ヲ以テ本日關係各方面へ陳情書ヲ提出スルコト
- 四、全農業者ハ各郡市毎ニ大會ノ開催又ハ市町村毎ニ決意書ヲ作成シ選出代議士宛テ四日迄ニ到着スル様送付スルコト

福岡縣出身兩院議員宿所錄

氏名	住	電話番號
太田清藏	東京市澁谷區穩田三ノ一六四	青山二六四
大藪守治	東京市麴町區内幸町一ノ三 移家旅館	銀座五、一五五
宮川一貫	東京市牛込區藥王寺町五二	牛込四、四七七
中野正剛	東京市澁谷區代々木本町八〇八	四谷一、一〇〇
原口初太郎	東京市杉並區西高井戸一ノ五三	荻窪二、一一三
吉田朝明	東京市赤坂區青山南町五ノ二七	青山四、八四六
龜井貫一郎	神奈川県鎌倉町大町辻	鎌倉一、〇三三
田尻生吾	東京市世田ヶ谷區羽根本町一、八五〇	松澤八六八
田島勝太郎	東京市淀橋區區角第十二社四二四	四谷九四
實岡半之助	東京市澁谷區田端町四八	小石川五、二五九東京
高野喜六	東京市麴町區九段二ノ一 松葉館	九段八、四八八
野田俊作	東京市麴町區九段二ノ二九	赤阪一、二七八
高倉寛	東京市麻布區區材木町二九	青山八九
貝谷真夜	東京市麻布區區藤元町一ノ二五	牛込三、八四三
樋口典常	東京市牛込區市ヶ谷砂土原町二ノ七	世田ヶ谷二、五二五
山崎達之輔	東京市牛込區東五軒町一四	牛込一、二五〇
小池四郎	東京市豊島區雜司ヶ谷町七ノ一二七	大塚三、九二〇
勝正憲	東京市品川區大井鹿島町三、一五九	高輪一、〇三六
林田操	東京市麻布區區本村町二二五	高輪一、六一九
末松借一郎	東京市向島區區寺島一ノ一八二	墨田六七八